



オンライン・スタディツアーについて

認定NPO法人アクセス

[https://access-jp.org/
office@access-jp.org](https://access-jp.org/office@access-jp.org)

アクセスの3つの活動@フィリピン・日本



子どもに教育を
子ども教育プログラム

2 地区 / 290人



女性に仕事を
フェアトレード事業

8人



日本の若者に成長の場を
スタディツアー／ボラン
ティア／インターンシップ

約200人



1. ツアープランの例

A. ちょこっとプラン 2時間・単発プログラム

プログラム	時間配分
導入・自己紹介タイム	10分
都市部の町並みツアー	10分
都市スラム・トンド地区ツアー	20分
Q&A対話	15分
都市スラムの若者のライフストーリー	25分
感想、対話（日比相互に質問）	30分
まとめ	10分

- フィリピンについての事前学習をしておいていただくと効果的です。
- アクセス主催のオンラインスタディツアーの報告記事です。

<https://access-jp.org/archives/column/onlinetour2109>



A. ちょこっとプラン 参加者 感想

- ▶ 正直、すごく楽しかったです！はじめの動画と解説で実際にフィリピンに行ったような気持ちになりました。アンドレア（フィリピン職員、スラム在住）さんのお話を聴いて、僕もどんなことがあっても自分を信じ続け、夢に情熱をもって生きようと思えました。



B. がっつりプラン 2時間×5日間プログラム

	プログラム	時間配分
1日目	事前学習「フィリピンってこんな国」	120分
2日目	フィリピンの大学生と交流「コロナの影響」	120分
3日目	都市スラムの若者との交流「貧困の中で生きる」	120分
4日目	NGOスタッフとの交流「貧困をなくすには？」	120分
5日目	事後学習「あなたにできるアクション」	120分

- 1日目と5日目は日本人スタッフのみでの実施、2~4日目はフィリピンとオンラインでつないでのプログラムです。



B. がっつりプラン 参加者 感想

- ▶ 私たちと同世代の子の話聞いたことで学んだことは山ほどありました。彼女は同じ世界にいながらも全く違う人生を歩んでいること、私とは桁の違うほど悩みを抱え、戦っていること、はるかに辛くて苦しい経験を数え切れないほどしてきたこと、彼女の家族への愛は何と比べても負けないこと、日本に住んでいてありえない生活など、聞いていてやるせない気持ちになりました。そして本当に尊敬します。（中略）フィリピンの人が私たちのようにプログラムに参加する人達のことを嫉妬するという話を聞いて、泣きそうになりました。

世界のことに目を向けていく中で、自己満じゃなくて人のためになっているか、ということ自分を問い続けていくことが大事だと思いました。そのためには現地の人々のリアルな声を聴き続けて根本的に問題が解決するように考え続けていかないとはいけません。また、様々なバックグラウンドを持つ人の意見を聞くことで、幅広い視野や考え方、価値観を学ぶこともこの研修で実感しました。



C. 授業に組み込むプラン（オーダーメイド）

	プログラム	時間配分
1日目	先生主導で事前学習	—
2日目	先生主導で調べ学習	—
3日目	都市スラムの若者との交流「貧困の中で生きる」	120分
4日目	先生主導で調べ学習	—
5日目	NGOスタッフと一緒に発表会	120分

- 上記は一つの例です。



アクセスのオンライン・スタディツアー

<特徴>

1. 当事者の**生の声**に触れる
2. 同世代との交流で、グローバル課題を**自分事**に
3. 国境を越えた対話を通して、**行動する意欲**を得る
4. 課題と一緒にフィリピンの人たちの**魅力**も体感

<実績>

2020年度：立命館高校、立命館宇治高校、
龍谷大学ボランティア・NPO活動センター

2021年度：京都市教育委員会、龍谷大学短期大学部、
京都SDGsラボ、立命館大学政策科学部、
アクセス主催、龍谷大学、お茶の水女子大学、
立命館高校、龍谷大学、立命館宇治高校



2. 実施できるテーマ・トピック

▶ 交流する相手

- ▶ フィリピンの大学生
- ▶ 都市スラムに暮らす若者
- ▶ NGOスタッフ

▶ 扱えるテーマ・トピック

- ▶ コロナの影響
- ▶ 都市スラムでの暮らし
- ▶ フェアトレード



3. 開催までの流れ

1. お問い合わせ

- ▶ 連絡先：office@access-jp.org
- ▶ 企画概要をお聞かせください
 - ▶ 対象
 - ▶ 規模
 - ▶ 目的
 - ▶ 時間数・日数
 - ▶ ご希望のテーマ
 - ▶ ご予算 など

2. ご相談

- ▶ 日程調整の後、オンライン面談で内容を確認します



3. 開催までの流れ

3. プログラム案とご予算の提示

- ▶ 2週間以内に、ご希望の内容に沿ったプログラム概案とご予算を提示させていただきます

4. 開催決定→詳細の相談

- ▶ プログラム概案とご予算がOKであれば、詳細の相談へ





オンラインスタディツアー担当 野田沙良（さよ）

- 17歳 国際協力を志す
- 22歳 スタディツアーでフィリピンへ
- 25歳 フィリピンで現地インターン
- 27歳 アクセス日本に入職
- 現在 理事/事務局長

ツアー同行経験、40回以上！

 QACCESS

